

実践！ロジカルシンキング

～扇動、偽情報、詐欺など不透明な時代を勝ち抜く論理的思考～

ZOOM

セミナー

LIVE配信のみ
(録画視聴なし)

★日時：2025年9月11日（木）10:00～17:00

★会場：WEB受講のみ（Zoomシステム）

※LIVE配信のみ（録画視聴はありません）

★受講料：1名 49,500円（消費税込）

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名44,000円

★受講資料：製本テキスト（含受講料）

※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円（内税）

判断に迷い、説得に手間取る…。それは“考えの構造化”ができていない証拠です。

マトリクス、KJ法、リンクマップ、三角ロジック—製造業のエンジニアが現場で即しえる問題整理・説得・伝達スキルを、演習を通じて1日で習得。

実務での意思決定や報告・説明が変わる、“図解で考える技術”をこの機会に手に入れてください！

【講師の言葉】

現代は扇動的な情報や偽情報、巧妙な詐欺が氾濫する不透明な時代です。このような環境を生き抜くには、物事を的確に見極め、自分の考えを論理的に伝える力が欠かせません。本研修「ロジカルシンキング研修」では、混乱の時代を乗り越えるための思考力とコミュニケーション力を磨きます。

人を説得するためには、自らの意見に明確な筋道と根拠を示すことが重要です。そのための第一歩として、情報や状況を正しく整理・理解するスキルを養う必要があります。また、新たなアイデアを発想し、それらを効果的に分類・整理する力も基盤として大切です。

本研修では、これらの基礎力を鍛え、得られた情報やアイデアに筋道と確かな根拠を与えることで、ビジネスにおける強力な武器となる論理的思考力を育成します。さらに、情報過多の時代において本当に必要な情報を選び抜くには、分析のためのツールとそれを使いこなす技術が求められます。本研修では、実践的な演習を通じて次のような手法を習得していただきます。

【受講形式】WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

※Live配信のみ（録画視聴はありません）

【予備知識】特に必要ありません。

【受講対象】テーマに関心があれば制限はありません。論理的思考を鍛えたい方、全てに有効です。

【習得知識】1)マトリクスで、情報の取捨選択をする 2)ブレインストーミング法とKJ法で、アイデアの発想と整理をする

3)リンクマップで、問題・課題の流れや全体像をつかむ 4)三角ロジックで、主張に根拠を添える など

【講師】 株式会社 BCL 代表取締役 別所 栄吾 先生 （厚生労働省認定 産業カウンセラー）

財団法人関西生産性本部 パートナー、コンサルタント 国際ディベート学会公認 ディベートトレーナー

1.序・オリエンテーション（10:00）

講師の自己紹介、研修のねらい・進め方などの講義を実施する。講師と受講生との基本的なリレーションを形成するとともに、研修へ動機づける。また、自律行動を高める方法を理解する。

2.マトリクスで情報の取捨選択をする（10:10）

複数の情報を比較対照する場合は、その目的を意識して、表組みの縦・横の項目を優先順位に配慮して設定する。普段よく使う表組みの項目だけのしかた、並べたを学び、情報を正しく配置する方法を知る。

1)同種、同レベルで揃える

2)順番を考慮する（重要度：大事な順、手順：時系列）

《演習》表の項目の並べ方、言葉の選び方、情報の漏れを探す

《演習》最善方法の選択（欠けている情報を発見する）

3.ブレインストーミング法とKJ法でアイデアの発想と整理をする（11:20）

ブレインストーミング法とKJ法を連動させて学習することで、効果的に意見を引き出したり、問題を整理したりする思考力を向上させる。

1) 内容：ブレインストーミング法

《講義》ブレインストーミング法の目的とルール

《演習》テーマ例「会議成功のポイント」「私がやる気になったとき」

進め方・個人研究：ポストイットに各自書き出し

2) 内容：KJ法

《講義》KJ法の目的と4つのステップ

進め方

・グループワーク（ブレスト+KJフォーマット用紙にまとめる）

・全体発表（数グループ）

◆セミナーお申込要領

・弊社ホームページの申込欄又は、E-mailかFAXにてお申し込みください。

・受付後、受講票・請求書等をメールで送信します。

・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

・受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。

◆申込書：2025年9月11日：ロジカルシンキング

会社名： 部署名：

住所：

TEL：

氏名：

Email：

FAX：

4.リンクマップで、問題・課題の流れや全体像をつかむ（13:30）

筋道を追って説明する場合は、前半で前述した既知の情報（キーワード）を引き継ぎ、後半で未知の情報を付加して拓げる。このスキルで政策や課題の全体像と連鎖性を把握する。

《講義》「リンクマップの作り方と使い方」

1) 話の筋道や全体像を理解する

2) 分析や議論を深め、また反論にも備える

3) 短時間でも、聞き手の記憶に残るように説明する

《演習》「リンクマップの作成・発表」

進め方

・個人研究（リンクマップの作成）

・全体発表（数名のリンクマップを全体発表）

5.三角ロジックで主張に根拠を添える（15:40）

論理的に説明する場合は、最初に主張（結論）を明確に示した上で、根拠（データと理由づけ）を添える。このスキルで、自分の意見の訴求力、上司や住民の意見の理解力を強化するとともに、価値観の多様性など理解の幅を広げる。

《講義》「三角ロジックを学ぶ」

《演習》「足りない要素を分析して補う」

進め方

・個人研究（解答の作成）

・全体発表（数人ずつ）

6.まとめと振り返り（16:50）

《講義》テキストを最初のページから見直して復習

《演習》「研修で学んだポイントと今後どのような場面で活かすのか」

◆申込先



TH企画セミナーセンター



株式会社TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル5F

TEL: 03-6435-1138 FAX: 03-6435-3685

Email: th@thplan.comURL: <https://www.thplan.com/>

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

検索

TH企画



サイト内検索

0911（開催日）